



石の枕

「読書」を辞典で引くと「一時現実の世界を離れ、精神を未知の世界に遊ばせたり人生観を確固不動のものたらしめたりするために、(時間の束縛を受けること無く)本を読むこと」。「寝ころがって、漫画本を見たり電車の中で週刊誌を読んだりすることは、勝義の読書には含まれない」とある。

「勝義」とは仏教用語で、「本質的な意味」のことで、言葉ひとつにも編者の怒りにも似た思い入れが感じられる。(編集手帳より)

先週の「石の枕」はジョークのオンパレードで恥しかった。その分、今週は真面目にアタック!?礼拝説教の中で語られたガラテヤ書1の8、9の北森嘉蔵先生の釈義はすごかった。もう一度説教を聴き直してほしい。(お休みした人、第1しか出られない人は必ず)

「柔和な人は、怒ることを一生に一度もしないで終わる危険性がある。人間的には、柔和で寛容はすばらしいのですが、天使をのろうようなレベルの福音理解をつかんでいないことになる」。即ち命がけで守るとか、命がけで語り伝える、という真理をつかんでいないことになる。(ギャッ、スゴイ。)

日本中のキリスト教書店が困っているのは、CDとか、グッズ等は売れるが、信仰書が読まれない、とのこと。

もっともっと聖書が読まれないと恥しい。年に1回は、新約を必ず読み上げましょう。1回以上旧約と新約を通読される方は、多勢おられる。ヒズブランドにある信仰書はすべて吟味済み。安心してお求めいただけます。やがて、すてきな図書館をつくって、教会外の方々にも、自由に出入りしていただけたら、と夢を持つ。

最近三浦綾子さんの本を読み直しているが、驚くほど新鮮に味わえる。不思議なことに、私の説教集も、何度読んでも教えられる霊力がある。猛暑の夏を終えて「読書の秋」を迎えた。「食欲の秋」を少しおさえて、「神の言」聖書をむさぼるように読みましょう。赤鉛筆をもって線を引くことにも、深い意味がある。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:エペソ4章~ピリピ4章 Bコース:イザヤ24章~40章

「愛にあつて真理を語り、あらゆる点において成長し、

かしらなるキリストに達するのである。」

(エペソ四の十五)

司会	村上洋兄	荒瀬兄	野口和兄
奏楽			
祈祷	三畑兄	高木師	野田兄
賛美	聖歌711番	(イエスは主、イエスは主) (急ぎ行きて拝まずや) (Oh, come let us adore Him)	
使徒信条			
聖書	ルカによる福音書24章13~32節 エペソ人への手紙4章11~16節		
音楽	北島 美佐子姉 宮田 四郎兄		
メッセージ	「ブロークン・ドリーム」 柴田順一 副牧師 「成長と整腸」 大川従道 牧師		
賛美 献金			
主の祈り			
祝 禱			

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう! 熊谷保成兄(中1) 森川良二兄(青) 川村守人兄(青)
- ・ 転入者を歓迎します。百瀬ふじ子姉(八) 百瀬響子姉(青) 渡部千恵美姉(青)
- ・ 本日、入門講座、手話、青年、学生、囲碁、ゴスペル、ジョイフル、ヨシユア会、CS等あり。
- ・ 宴会礼拝は午後4時。秋の大漁計画! 学生会のパフォーマンスも。
- ・ 今週の祈祷会は聖餐式がなされます。工夫してご出席ください。大川牧師。
- ・ 伝道礼拝は、火曜14時~15時。説教は小崎副牧師。
- ・ 準備祈祷会は、金曜夜9時~10時半。説教はR・シュラー師(V)。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半~8時45分。説教はグレッグ・ローリー師(ラジオ持参)。
- ・ ご結婚おめでとうございます。坂井敬吾様と奥野愛美様。当教会にて。土曜14時。